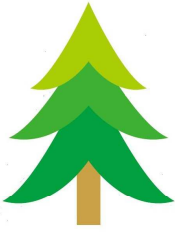


市民参加でまちを変えよう！



No. 11

# 杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会会報

2012年 1月 1日  
発行  
向日市寺戸町辰巳4-1  
101号室 杉谷ひろば  
TEL:090-8384-5984

# 迎春

## 希望ある社会をめざして

この子たちの未来  
を守らなければ！  
「福島の子どもたち  
を見捨てないで」  
脱原発6万人デモ  
(9/19東京)



### 「命こそ宝」の社会を！

昨年は、大震災と原発事故で多くの人々の命と生活が奪われました。原発事故では、福島県内はもちろん、周辺都県からも数万人あるいはそれ以上の人々が全国各地へ非難を余儀なくされ、また私たちも今後何十年にもわたって、経験したことのない広範囲の「放射能汚染」という問題に向き合っていかなばならなくなりました。その最大の犠牲者は、放射能の感受性が高く、かつ一生涯を放射線被曝の危険にさらされ続ける子どもたちです。

湯水のように電気を使い続けるために、再び事故の危険を冒してまでも原発に依存するのか

否か、まさに今私たちは問われています。「命こそ宝」—未来を担う子ども達に、これ以上危険と放射能汚染のツケを回してはなりません。

私たちのまち向日市でも、「命こそ宝」をまちづくりの基本に、子どもたちの健康、市民の安全を守るための市政を、市民の声で実現してゆきましょう。そのために今年も、行政に対して徹底した情報公開と説明責任を求めるとともに、議会が市民の声の代弁者としての責任を果たすよう改革をめざしたいと思います。(杉谷)

#### 連絡先

TEL 090-8384-5984(携帯)  
FAX 075-932-1325  
メール [peace@fa2.so-net.ne.jp](mailto:peace@fa2.so-net.ne.jp)  
HP <http://sugi.pupu.jp/>



## 1/14(土) 議会報告会

※どなたも参加歓迎です！

- 日時：1月14(土)午前10時-12時
- 会場：向日市民会館・第2会議室

ちょっと聞きたいこと、言いたいことがある、という方、お気軽にご参加ください。議会報告の後、自由に質疑・意見交流します。

# 12月議会で 問題になったこと

12月議会で争点になった問題は、①下水道工事での2億円損失問題 ②阪急洛西口東側の土地区画整理事業に関わる固定資産税の減免条例 ③公立第3保育所の閉園問題などでした。



## 1 下水道工事2億円損失問題…市長は疑惑に答えず、議会の多数は黙認

議会で数年前より市長に対し、市民に納得のいく説明を求めてきたこの問題が12月議会で大きな争点になった理由は、「2億円の損害発生の原因となった調査会社に対して損害賠償裁判をすれば取り返せる」とする内容の顧問弁護士の「報告書」が暴露されたため。「裁判で損害を取り返せる」とした報告書から、なぜ結論が正反対に変わったのか？」私を含め4人の議員が説明を求めましたが、市長は最後まで答えませんでした。そして議会の多数派が、これで幕引きをする姿勢のため真相究明できませんでした。

## 杉谷伸夫が 取り上げた問題

### ★ 脱原発へ関電以外からの電力購入を提案—市長は来年度実施方針を表明

9月議会に引き続き、原発に依存しない社会をめざすため、向日市で使う電気を関西電力以

## 2 税減免の条例改正

阪急洛西口駅東側地区（洛西口駅から麒麟ビール跡地の間）で数年前より土地区画整理事業が進められており、この土地は事業が完成するまで使えませんが、固定資産税は従来基準でかかっています。そこで道路など公共のために供出している部分について、税の減免をおこなうための税条例の改正が提案され、可決成立しました（私も賛成しました）。

## 3 「公立第3保育所を閉園しないで！」など市民の請願を軒並み否決

公立第3保育所の閉園に反対する請願が、向日市内外の2万4千人を超える市民から行われましたが、1票差で否決されました。私は一般質問でもこの問題を取り上げ、新民間保育所選定・第3保育所閉園が、肝心の保護者を排除して進められていること、財政の都合が優先され、主役であるべき子どもたちにとってどうなのかの検討が後回しにされていることなどから、この請願に賛成討論を行いました。

この他、今議会へは年金関係の5件をはじめ12件の請願が寄せられましたが、2件を除き軒並み否決でした。京都府議会、京都市議会で全会一致で採択された「障がい者総合福祉法の制定を求める請願」まで否決するなど、異常といえます。私は討論で「反対するなら反対意見を聞かせてほしい」と発言しましたが、無視されました。請願の内容よりも、「誰が請願しているか」で否決してしまう態度に、今の議会の大きな問題の1つがあると感じました。

外から購入することを提案しました。京都市や大阪市などでは、一般競争入札することにより昨年度電気料金を20%程度削減をしています。向日市役所が使う電気を、すべて20%削減できれば効果は約2千万円。市内巡回バスを走らせることができます。市長は答弁で、来年度から一般競争入札を行うことを表明し、実現へ一歩前進しました！

### ★ 市民の知る権利を保障せよ—公民館で議会報告会を！

市民のみなさんに議会活動の報告を行うことは、議員の責務です。また市民の知る権利を保障するため、議会報告会は公民館など身近な公



共施設で開催することが望ましいです。しかしこれまで向日市は、これを許可してきませんでした。私は一般質問で、その法的根拠をたじたところ、結局のところ根拠が無いことが判明しました。私は公民館の使用申し込みを行うことを、その場で通告しましたが、その後教育委員会から「調整のため少し時間がほしい」と要請があったので、今回は公民館で開催することは見送り、次回開催をすることにします。

**★ 脱原発の意見書、TPP協定に関する意見書を提案・賛成討論・・・しかし否決！**

原発事故の原因究明もされないのに再稼働してほしくない、脱原発へ政策転換すべきだ、というのは一般市民の多くの声です。またTPP（環太平洋経済連携協定）は、国民に情報がほとんど知らされない状態です。農業が壊滅する危険性など国の将来を大きく左右する協定に対して情報公開を求めるのは当然です。私は市民クラブとして、これらの意見書計3件を提案・賛同しました。しかし反対意見は1つも出されないまま、いずれも否決されてしまいました。反対するなら、なぜ反対するのか、自分の考えはこうだ、と意見を表明するべきです！（怒）

向日市議会 2011年12月定例会 各議案に対する各議員の態度一覧(杉谷調査)

◎・・・全会一致 (○:賛成、×:反対、△:退席)

採決結果	会派	議員名	共産党					新政クラブ				公明党		市民クラブ		無党派				
			松山	常盤	丹野	北林	和田	山田	天野	新矢	小西	永井	辻山	長尾	富安	石原	杉谷	飛鳥井	中村	磯野
○		向日市事務分掌条例の一部改正(向日市の部局の一部変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○
○		向日市条例の一部改正(土地区画整理事業に関わる固定資産税の一部減免)	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◎		●全会一致で可決された主な議案 ・破棄物の減量および適正処理に関する条例改正 ・向日市職員等の給与条例改正 ・一般会計および各種特別事業会計の補正予算																		
◎		私立幼稚園保護者負担軽減並びに幼児教育振興助成に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
×		「子ども子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書提出を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
×		向日市立第3保育所の閉園に反対し、存続を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
×		子ども達の命と健康を守り、快適な教育環境の実現に向け教育条件の改善を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
×		障害者総合福祉法の制定を求める国への意見書についての請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
×		消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
×		国民への負担増を新たに強いる「社会保障・税一体改革案」に反対し、社会保障の充実・改善を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
×		0.4%の年金引き下げをもとに戻すとともに、物価指数による年金引き下げを行わないことを求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
×		年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
×		無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3.3万円の支給を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
×		防災対策など住民の安心安全を支える行政サービスの体制・機能の充実を求める請願	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
◎		子どもたちの安全のために長期休暇における(学童保育の)8時間所を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◎		防災会議に女性の意見を取り入れることを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○		国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
×		原子力発電所の新規設の中止と既設炉の廃炉処理のロードマップの明確化を求める意見書	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
×		「脱原発」政策の実行を求める意見書	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
×		環太平洋経済連携(TPP)協定交渉参加に向けた協議に関する意見書	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
○		名護市辺野古での米軍新基地建設の環境影響評価提出を断念し、新基地建設計画の撤回を求める意見書	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

**物集女街道の拡幅の検討が本格的に始まった！**

12月京都府議会で山田知事は物集女街道の拡幅改良について「新田と中垣内の間の700mの調査を行って、改良検討に入った」と表明しました。向日市議会でも建設産業部より、その旨の答弁がありました。知事が公式表明したので、ようやく実施に向けて動き出しました！

物集女街道の他、京都府道については右記の箇所が拡幅改良予定であることがわかりました。

- 勝山中学前の歩道・・・中学校のブロック塀を1m下げ、歩道を1m→2mへ拡幅
- 市民会館から東へ阪急を越えてJR前田地下道に行くまでのカーブの区間300mの拡幅
- 中垣内交差点から西へ100mの区間の拡幅
- 南端交差点付近220mの整備
- 物集女街道の御所海道以北のS字カーブ付近
- 五辻交差点付近の整備

# 市民参加で まちをつくる会 12月例会より

## 声—12月議会を傍聴して

- 杉谷さんの一般質問の時、傍聴の人が多かった。職員が「今日は大変になるなあ」と話しているのが聞こえました。議会の活性化につながって良いと思います。
- 2億円の損害の件で、あんなに簡単に税金を使うなんて！市長の答弁はあんまりだと思いました。
- (9月議会で)「原発からの撤退を求める意見書」が可決したことは、杉谷さんが議員になって意義があったと一番強く感じることで。年4回しか定例議会がないのに、12月の議会に質問をしない議員が3人もいたのには腹が立ちました。勉強もしてなくて考えもない人達なのでしょね。
- 給食食材の産地公表や、関西電力以外からの電力購入の検討など、9月議会から少しずつ変わってきていると感じます。

- 「公民館で議会報告会の開催を認めない法的根拠は何か？」の追及で、許可しないなら法的措置も考える、と強く言ったことが良かった。あれで当局の態度が変わったと思います。
- 市役所のロビーで3人の市民が一般質問を熱心に見ていました。議会を公開するのは議会の活性化に効くと思います。市民会館に多くの市民に集まってもらって議会をやれば、もっと真剣になるのではないのでしょうか。

## その他の意見・声

- 市役所に要望があっても、どこの部署に行っているのかわかりません。「何でも聞いてすぐやる課」みたいなのを作ってほしいです。
- 11月27日に京都府障がい者のつどいが長岡京記念文化会館で開かれましたが、向日市の主催なのに、私のまわりの人はほとんど知りませんでした。関係者ばかりが集まるだけでなく、一般の人にもっと広報が必要だと思います。
- 向日市で中学校給食をやろうという動きはありませんか？育ち盛りの子どもの体造りにとって、多様な料理の給食は大切だと思います。小学校の給食と違って、選択の余地があってもいい。「弁当を作らない親が悪い」というのは違うと思います(注：中学校給食の実施率が低いのは、大阪・京都・神奈川など一部で、大多数の都道府県では実施しています)。

## 連載 ポイント解説

# 向日市の歴史

鈴木 健弘

## 第4回 向日町(その2)

我が向日市が今年10月、市政40周年を迎える。当市は、明治政府による町制施行により、昭和47年まで83年間向日町として栄えてきたが、実際は遙かに古く、室町時代終焉後間もない1592年(天正年間)、向日神社(向日明神)門前を『向日町』と称する様になってから、実に380

年間いや4百年以上『町』として続いてきた。しかし本当はもっと古く、奈良平城京より長岡京への遷都(784年・延暦3年)で、都の中枢長岡京が造営され、ご存じの大極殿をはじめ、政治・経済・文化の中心となり、平安京に先立つ都のまちであった。794年平安京遷都から1178年間、このまちは静かな存在を続けてきた。

元和時代の古い地図によると、西国街道と愛宕道(物集女街道と俗称)の分岐点付近に、向日神社(向日明神)をはじめ、いま現存する旧家、住宅群が向日町と明記されている。現存する須田家、・・家のような旧家は、この地の庄屋のような立場で、確たる武家の配下としたものでなく、商家や周辺の農家のまとめ役として、それなりにしっかり町の支えとして存在したものと考えられる。